

随 意 契 約 理 由 書

1 業 務 名	速度回復誘導灯の渋滞緩和効果を最大化する動的運用手法検討業務（平成30年度）
2 業 者 名	株式会社交通システム研究所
3 随意契約理由	<p>本業務は、サグ部以外でも、縦断勾配に起因するような渋滞ボトルネックに、速度回復誘導灯を随時導入していくことを想定して、渋滞緩和効果の高い動的な運用パターンを、モデル分析や学習等による合理的な手法で、迅速に設定することを目指して、検討・整理を行うことを目的としている。</p> <p>本業務は、簡易公募型プロポーザル方式により技術提案書の提出を招請し、建設コンサルタント選定委員会（委員長：計画部長）及び入札・契約運営部会（部会長：計画部長）において、評価結果について審議した結果、「株式会社交通システム研究所」を特定した。</p> <p>以上の理由から、本業務の契約は、阪神高速道路株式会社契約規程第2条第2項の規定に基づき、「株式会社交通システム研究所」を随意契約先として選定するものである。</p>
	阪神高速道路株式会社契約規程第2条第2号の規定により随意契約することとする。